

09年1月22日ヨーク郡警察ニュース

JSS 和訳

マーカムで起きた家宅侵入事件の

犯人捜索

ヨーク郡警察強盗課は、マーカム町で起きた家宅侵入事件の5~10人の犯人特定及び逮捕に関し一般の協力を求めている。

1月20日火曜日、午後7時30分ごろ、19才の男性と14才の弟がハイゲート通りの自宅にいたところ、玄関のベルが鳴った。14才の少年がドアに近づき、黄色の安全ベストを着た男がいるのを見て、鍵を開けた。開けると同時に犯人の1人が少年を掴み、こめかみに拳銃を押し付けた。

他の犯人数人が家内に入り、少年の兄に近づいた。被害者2人は縛り上げられ、2階の部屋で金を要求され、脅された。更に犯人たちが家内を漁る間、被害者2人は地下室に連れ込まれた。この時点で19才の被害者が緊縛を解き、犯人の1人に立ち向かった。これを見たほかの犯人たちが、被害者を蹴り、バールと思しいもので殴った。

一方14才の被害者がようやく携帯電話を操作し、9-1-1を呼び出した。犯人たちは徒歩で現場から逃走した。警察が通報に応じ、19才の被害者は病院に搬送され、受けた軽傷の治療の後退院した。

複数の犯人は全て男性で18~30才、南アジア系、フィリピン人またはスペイン語圏の家系に連なる者たちと思われる。身長は5ft8~11in(約170~178cm)、体つきはそれぞれちがっており、全員英語を話していた。犯人の1人は黄色の安全ベストを着用しており、被害者は犯人たちの間で拳銃を2丁見かけたと言っている。

家の入り口や窓には、いつでもしっかりと施錠するようにしよう。また来訪者については身元を確認してからドアを開け、不審な来訪者及び車については警察に通報しよう。警察はそういった通報に対応する。不審に感じられる来訪に対応する必要はない。対応しないことはあなたの権利である。家内外の照明は十分なものし、もし被害を受けた場合は、目撃した事態を出来る限り記憶しよう。危険を冒すことはせず、犯人の指示に従おう。

事件に関する情報を持っている人は、郡警察強盗課(電話1-866-876-5423, ext. 6630)、または匿名でクライムストッパーズ(電話1-800-222-TIPS, [オンライントップページ](http://www.1800222tips.com))に連絡されたい。

JSS 説明

家宅侵入強盗は、当地できわめて多数発生している犯罪の一つである。訳出した事件では犯人の数が多く、これはあまりない例だが、公的な人物を装って門口に立ち、家人に鍵を開けさせるのは典型的な家宅侵入強盗である。勿論空き巣狙いもあるし、最近ではガレージの窓を破り、ドアロックを解除して進入し、ガレージから家内に入るケースも出ている。

一方、当地の家宅侵入では、加害者の凶器、特に銃器の所持が被害を大きくする。警察はその点に対する配慮で、犯人の要求には一応応じることを奨めている。これは生命に関わる被害を避けるための助言である。銃器の携行が、決して稀ではない当地での、留意事項の一つでもある。

訳出した事件では、被害者の1人が犯人に抵抗し、軽傷を受けている。妙な言い方が、軽傷で幸いだったと言うことが出来る

ようだ。犯人が、携行した銃器を発砲していたら、生命に関わる事件になっていたかもしれない。